

酷暑でしたが秋祭り、無事に実施できました！

9月13日(土)



「オシッサマを愛する会」の皆さんや区役員など約40名が参加して獅子返しが行われました。猛暑の中、家々を廻り厄を払いました。福井新聞、日刊県民福井、こしの都ネットワークが取材してくれました。

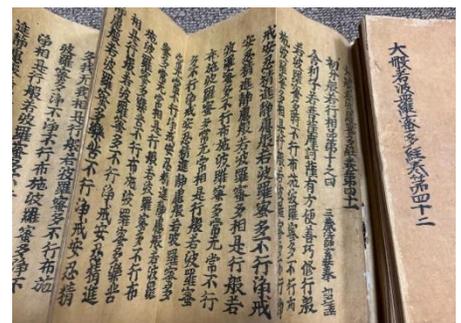
9月14日(日)



式典では福田さんと橋本さんが見事に浦安の舞を舞ってくれました。(8月号で紹介した先生の名前は正しくは山路郁代さんでした。お詫びして訂正します)

この日は午前中、激しい雨が降りましたが、午後には上がり神輿(みこし)がにぎやかに繰り出しました。子ども達も元気いっぱい神輿を引きました。

9月15日(月)



お祭りの3日目には毎年、大般若経(だいほんにゃきょう)の虫干しを行っています。大般若経は京都・東福寺の版木(はんぎ)を用いて摺(す)られた版経で、室町時代のもので伝えられています。福井県の文化財に指定されている大変貴重なものです。六百帖あるお経を1冊ずつ手に取り、空気を入れて虫がわからないようにしました。

いになめさい

新嘗祭が11/16(日)に開かれます。秋の実りに感謝します。